

すなばレポート vol.2

令和元年 6月 20日

いつものすなばにも、ちょっと違う楽しみを。



↑「宝探し」で砂場につめかけた参加者。

史上初？柳ストリートマーケットに「すなば」として参加しました！

第2部「すなフェス」

すなばあそび再生プロジェクトの第2部となる「すなフェス」が6月2日(日)に開催されました。

6月1・2日(土・日)に柳通り一帯で開催された「柳ストリートマーケット」に参加させて頂き、前回(5月5日)の活動で再生した砂場をより多くの

方に楽しんでもらおうと、砂遊びのほか「宝探し」や「砂の巨塔づくり」といったイベントも企画しました。

当日は、柳通り沿いの催しを楽しんだあと、砂場に足を運ぶ人が多く、一日を通して200人以上の人が昭和公園を訪れました。

白熱の「宝探し」
午後1時からの宝探



↑多くの人が公園を訪れてくれました。

しは、受付を開始して間もなく定員に達する大人気！ルールは参加者が自分で宝を砂場に埋め、制限時間内に探し出すというもの。自分が埋めたはずの宝が探し出せず、悔しさ

のあまり泣いてしまう子もいましたが、大変な盛況ぶりでした。

「砂の巨塔づくり」

続いては、30分ほどにかく高い「塔」を作るといふシンプルな競技でしたが、こちらも12チームが参加し、盛り上がりました。

砂だけで高い「塔」を作るのはなかなか難しく、各チーム苦戦しながら取り組んでいました。最後に「チーム」として高さを計測し、記録証を贈呈しました。

まなび・あそび★コラム

「すなば」の遊び方のご紹介
公園でもチャレンジ

「砂の彫刻」作ってみませんか

世界初の砂の彫刻専門の美術館として、鳥取の「砂の美術館」が全国的な注目を浴びていますが、近所の砂場でも簡単な砂の彫刻づくりにチャレンジしてみませんか？

【用意するもの】

- ・ぬき型(底を抜いたバケツ等、筒状のもの)
- ・削る道具(バターナイフやスプーン、刷毛など)

【作り方】

- ①土台をつくる
型に砂を高さ5cmほど入れ、同量の水を加えて混ぜ、押し固める。
- ②形を切り出す
右の手順を繰り返して、30cm程度の高さまで積み上げ、型をはずす。
- ③模様をつける
バターナイフ等を使って形を切り出す。刷毛などを使って仕上げをする。

★10月14日(月・祝)には本プロジェクトでも砂の彫刻づくりを体験できるイベントを開催します。ぜひご参加ください！



↑参加者には記録証が贈呈されました。1位は98cm！

お祭り騒ぎの一日で「これほど大勢の人が砂場で楽しむことができるのか！」と、改めて発見のあるイベントとなりました。砂場遊びの可能性はまだまだ広がります。次回もお楽しみに。第2部完！



→「砂の巨塔づくり」で制作された塔(?)たち。大人も真面目に取り組みました。

◎すなばあそび再生プロジェクトの活動について、不定期に発行します。

【発行元】津山市子どもまつり実行委員会事務局
〒708-8501 津山市山北520 津山市教育委員会生涯学習課内
☎0868-32-2009 ☒gakushuu@city.tsuyama.lg.jp